

まちの様子 広報 topics




▲12月25日から3日間、紙しばい作りに挑戦する図書館チャレンジ教室が、市立図書館で開催され、子どもたちは、お手本を見ながら画用紙に書き写し、紙しばいを完成させました。

※このコーナーは、市内の出来事をご紹介しているコーナーです。広報紙に掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。

■連絡先 総務課広報情報グループ（市役所3階 ☎42~3212）



▲1月6日、市と商工会議所共催による新年交礼会が公民館で開催され、出席した各種団体、企業の皆さんが新年の初顔合わせであいさつを交わすとともに、地域の発展を願いました。



▲1月3日から2日間、サロモンカップかもい岳ジュニアスキー大会がかもい岳スキー場で開催され、全国から参集した小・中学生が各種目の競技で、熱い戦いを繰り広げました。

市民のひろば



俳句

歌志内俳句会選 会員作品

- 高瀬 仁孝 夢でなら逢へる父母軒水柱
- 岡部 康一 角樽を膝に抱へて日向ぼこ
- 石塚 トキ 母の歳とうに越えたる初詣
- 大沼 きみ ゲレンデの辺り賑はふ二日かな
- 勝部 貞子 元旦や駅伝に明けウイーンフィ
- 後藤 妙子 裏山の木々一月の銀世界
- 吉岡 ゆか 凍てつきて開かぬ玄関ハイヤ

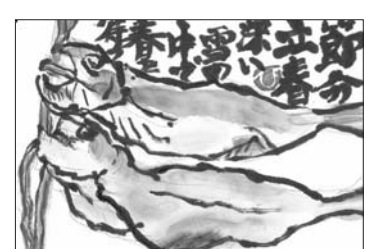
絵手紙



「豆まき」
藤原 ミツ

柳谷 直明 静寂を満たせし部屋は初菫
横山 冬青 鉛入れの袋忘れず日向ぼこ

ありがとうございます
ごぞいませ



「春・行事」
川辺 広子

ふるさと納税
桶野 武さんから

うちの子も元気です



今月のかわい
うたっ子をご紹
介します。

ささき ゆちが
佐々木 結愛ちゃん

長女（11か月）～東光三区～

お母さんのひとこと
少しやんちゃで、
とても元気です。い
つもお兄ちゃんの後
をはいはいしながら
追っかけています。
いつまでも元気でや
さしい子に育ててほ
しいですね。



▲1月10日、ひよこスクールが歌志内幼稚園で
開催され、参加した子どもたちは友だちとい
っしょに遊具やおもちゃなどで遊び、一足早
い幼稚園生活を体験しました。



▲1月7日から3日間、かもし岳スキー場で子
どもスキー教室が開催され、子どもたちは指
導員のていねいな指導により、最終日には斜
面を滑り降りる事が出来るようになりました。



▲1月5日、年始の恒例行事の一つである消防
出初式が公民館前で開催され、消防職員・団
員による分列行進等が行われ、消防関係者一
同、防火への意識を高める一日となりました。

**図書館
だより**

☎42～6900

行 事

■移動どうわ会

▼とき 2月7日（金）15時

▼ところ 神威児童センター

▼内容 本の読み聞かせ、紙
しばい、工作

■移動としよかん

▼とき 2月26日（水）14時
30分

▼ところ 歌神94番地（歌神三
区）詳細についてはお問い合わせ
をさせていただきます。

▼とき 2月27日（木）

▼ところ

▽楽生園 14時30分

▽給食センター 15時45分

▽市民体育館 16時15分

※図書館では、移動としよかん
の開催場所を募集しています。
詳しくは図書館までお問い合わせ
をさせていただきます。

『三陸の海』（津村節子 著）

三陸の海を愛し、小説の題材
にしたり、明治から昭和の記録

『よーいどんけついつとうし
よう』（梅田俊作、梅田佳子 作・絵）

『獅子の城塞』（佐々木謙 著）

『北門文庫コーナー』

『のぼらの村のものがたり シ
リーズ 全8巻』

（ジム・パークレム 作 岸田 稔
子 訳）

のぼらの村は、ねずみたちが
暮らす自然豊かな村です。春の
ピクニックや冬至のお祭りなど、
季節ごとの催しを楽しむ村の暮
らしを、小物や料理、草花などを
細かく描き込んだ美しい絵で表
現した絵本です。

『よーいどんけついつとうし
よう』

（梅田俊作、梅田佳子 作・絵）

をとおして大津波への警告を発
したりしていた作家、吉村昭。
その妻であり共に小説家として
歩んできた著者が、亡き夫との
想い出を胸に、震災後の三陸を
巡った愛の記録。

『書楼吊堂 破曉』

（京極夏彦 著）

明治20年代。文明開化が進む
中、本を弔うという怪しげな本
屋・弔堂には、ただ1冊の本を
求めて、幕末から明治にかけて
活躍した名士たちが次々と訪れ
ていた……。長編小説。

『村上海賊の娘 上・下』

（和田竜 著）